

No. 529
2015年
8月

OR学会だより

公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F
電話 (03) 3851-6100 Fax (03) 3851-6055
<http://www.orsj.or.jp/>

● 日本OR学会各賞の候補ご推薦のお願い

本学会では、研究賞、研究賞奨励賞、事例研究賞、業績賞、実施賞、普及賞、論文賞、学生論文賞を設定し、それぞれの分野で顕著な成果・業績を挙げられた個人や企業を毎年表彰しております。つきましては、今年度も受賞候補者の積極的なご推薦を募ります。

推薦締切日

1. 業績賞、普及賞、実施賞：2015年11月30日
2. 研究賞、研究賞奨励賞、事例研究賞：2016年1月31日
3. 学生論文賞：2016年3月31日

推薦状は、学会HP <http://www.orsj.or.jp/whatisor/award7.html> からダウンロードしてご利用ください。

過去の受賞者一覧は学会HPに掲載しています。

【研究賞】

昭和43年（1968年）に創設された大西記念文献賞、およびそれを継承した文献賞を受け継ぎ、2011年度から設けられた本学会で最も歴史のある賞です。次の条件を満たす個人に贈られます。

1. 本学会員であること。
2. 独創性と将来性に富み、ORの発展に寄与する研究業績を挙げていること。

授賞対象とする研究業績は過去5年以内のものとし、毎年1名程度を表彰する予定です。

【研究賞奨励賞】

若手研究者個人を対象とする賞です。上の研究賞の条件に加えて被推薦者の年齢に関して次の条件があります。

被推薦者は、原則として応募締め切り時に満35歳以下であること。ただし、OR研究歴が短い方は、この年齢制限を超えていても構いません。

授賞対象とする研究業績は過去3年以内のものとし、毎年4名程度を表彰する予定です。

【事例研究賞】

ORの優れた事例研究に対して贈られます。毎年3件程度を表彰する予定です。個人の場合は本学会員、グループの場合は本学会員を含むグループ、企業の場合は賛助会員企業が対象です。

【業績賞】

ORの研究・教育・実施などにかかわる活動に顕著な業績を挙げた個人に対して贈られます。

ただし被推薦者は、原則として応募締め切り時に満40歳以上、満60歳以下の学会員であることが必要です。毎年1名程度を表彰する予定です。

【普及賞】

ORの普及への大きな貢献に対して贈られます。毎年2件程度を表彰する予定です。個人の場合は本学会員、グループの場合は本学会員を含むグループ、企業の場合は賛助会員企業が対象です。

【実施賞】

ORの強力な実施・推進に対して贈られます。毎年2件程度を表彰する予定です。個人の場合は本学会員、グループの場合は本学会員を含むグループ、企業の場合は賛助会員企業が対象です。

【論文賞】

2010年度より設けられた新しい賞です。過去1年間に本学会論文誌に掲載された論文のうち、特に優れたもの1編に贈られます。授賞論文の著者すべて（非会員が含まれる場合も全員）を表彰します。なお、論文賞の推薦は募りません。

【学生論文賞】

学生によるORに関する優れた研究に対して贈られるものです。対象は、来春提出される学部の卒業論文、または大学院の修士論文とします。毎年5編程度を表彰する予定です。学生・指導教員がともに本学会員であることが必要です。詳しい募集要項は、OR誌2月号に掲載します。

(表彰委員会)

● 2015年秋季シンポジウム（第74回）

日 程：2015年9月9日（水）

場 所：九州工業大学（戸畑キャンパス中村記念館多目的ホール）

<http://www.kyutech.ac.jp/information/map/tobata.html>

シンポジウムHP：http://www.orsj.or.jp/nc2015f/?page_id=16

テーマ：「経済・経営分析とOR」

実行委員長：小野廣隆（九州大学）

共催：九州工業大学

プログラム

第1講演

柳浦睦憲氏（名古屋大学大学院情報科学研究科 教授）

第2講演

近藤康之氏（早稲田大学政治経済学術院 教授）

第3講演

加河茂美氏（九州大学大学院経済学研究院 准教授）

第4講演

矢田勝俊氏（関西大学 教授）

事前振込み参加費：8/28（金）締切

正・賛助会員：3,000円

学生会員：1,000円

非会員：4,000円

*非会員の学生の事前振込みはありません。

*OR誌7月号綴じ込みの振替用紙をご利用ください。当日は、アイウエオ順の受付になります。

参加費受領メールの送信はありませんので、振替用紙の半券を保管ください。

*欠席の場合、参加費の返金はできません。シンポジウム予稿集を送付いたします。

正会員特典利用：8/28（金）締切

2015年度年会費納入済み個人正会員は、2015年春・秋シンポジウムのうち1回無料で参加できます。研究発表会にもご参加の場合は、上記の振替用紙の「正会員無料特典利用」を○で囲んでください。シンポジウムのみ参加の場合は、OR学会事務局にメールでお申込みください。

当日受付参加費：

正・賛助会員：4,000円

学生会員：2,000円

非会員：5,000円

非会員の学生：2,000円

*学生の方は受付で学生証の提示をお願いします。

協賛学会：正会員と参加費同額

- ・公益社団法人 日本経営工学会（JIMA）
- ・社団法人 日本品質管理学会（JSQC）
- ・日本信頼性学会（REAJ）
- ・研究・技術計画学会（JSSPRM）
- ・一般社団法人 日本設備管理学会（SOPE-J）
- ・一般社団法人 プロジェクトマネジメント学会（SPM）

問合せ先：2015年秋季研究発表会実行委員会

E-mail: nc2015f@orsj.or.jp

参加費関連問合せ先：OR学会事務局

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

● 2015年秋季研究発表会

日程：2015年9月10日（木）、11日（金）

場所：九州工業大学（戸畑キャンパス）

<http://www.kyutech.ac.jp/information/map/tobata.html>

大会HP：<http://www.orsj.or.jp/~nc2015f/>

OR学会統一テーマ：「オリンピック・パラリンピックとOR」

発表会特別テーマ：「都市と地域の共生を目指したORの挑戦的課題」

実行委員長：廣瀬英雄（九州工業大学）

共催：九州工業大学

特別講演：9月10日（木）九州工業大学戸畑キャンパス記念講堂

（一般公開です。参加費無料。事前お申込み不要。）

(1) 13:00~14:00

麻生 渡氏（福岡空港ビルディング(株) 社長）
「地域産業振興とオープンイノベーション」

(2) 14:00~15:00

福田収一氏（Stanford大学・慶應義塾大学 教授）
「期待と意思決定—福岡の発展を考える」

事前振込み参加費：8/28（金）締切

正・賛助会員：6,000円

学生会員：1,000円

非会員：8,000円

*非会員の学生の事前振込みはありません。

*OR誌7月号綴じ込みの振替用紙をご利用ください。当日は、アイウエオ順の受付になります。

参加費受領メールの送信はありませんので、振替用紙の半券を保管ください。

*欠席の場合、参加費の返金はできません。アブストラクト集を送付いたします。

登壇料：非会員のみ（学生を含む）参加費と別途2,000円/件（本学会の許可が必要）

当日受付参加費：

正・賛助会員：7,000円

学生会員：2,000円

非会員：10,000円

非会員の学生：2,000円

*学生の方は受付で学生証の提示をお願いします。

賛助会員の方へ：

1口につき1名様が研究発表会に無料でご参加できます。賛助会員受付にて名刺をご提示ください。(事前の参加連絡は不要です。)ご参加者様については、社内で調整をお願いいたします。ご欠席の場合は研究発表会アブストラクト集をお送りしております。

懇親会：9月10日(木) 19時(予定)

会 場：門司港ホテル(門司港レトロ地区)
〒801-0852 福岡県北九州市門司区港町9-11
*九州工業大学より送迎バスを準備します。

参加費：事前振込み5,000円

*原則、事前振込みとなります。当日申込みについては、定員上お受けできないことがあります。お受けできる場合は、6,000円です。

協賛学会：正会員と参加費同額

- ・公益社団法人 日本経営工学会 (JIMA)
- ・社団法人 日本品質管理学会 (JSQC)
- ・日本信頼性学会 (REAJ)
- ・研究・技術計画学会 (JSSPRM)
- ・一般社団法人 日本設備管理学会 (SOPE-J)
- ・一般社団法人 プロジェクトマネジメント学会 (SPM)

問合せ先：2015年秋季研究発表会実行委員会

E-mail: nc2015f@orsj.or.jp

参加費関連問合せ先：OR学会事務局

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

● **2016年春季シンポジウム (第75回)**

日 程：2016年3月16日(水)

場 所：慶應義塾大学 矢上キャンパス

● **2016年春季研究発表会**

日 程：2016年3月17日(木), 18日(金)

場 所：慶應義塾大学 矢上キャンパス

● **中部支部**

中部支部URL：<http://www.orsj.or.jp/chubu/>

・第12回中部支部シンポジウム

「航空機の保全設計技術とOR」

日 時：2015年9月19日(土) 13:30~17:30

場 所：ウインクあいち15階(愛知県立大学サテライトキャンパス)

〒450-0002 名古屋市市中村区名駅4-4-38

<http://www.winc-aichi.jp/access/>

プログラム

- (1)「航空機における複合材料の適用と課題」
伊牟田 守(岐阜県研究開発財団)
- (2)「連続繊維熱可塑性材料(CFRTP, GFRTP)の成形法と用途」
馬場俊一(サンワトレーディング(株)代表取締役)
- (3)「民間航空機の保全や設計に関するORモデル」
伊藤弘道

参加費：一般：1,000円(当日払) 学生：無料

事前申込：中部支部HPよりお願いします。

締 切：9月4日(金)

シンポジウムは当日参加も可能ですが、準備の都合上、できるだけ事前申し込みにご協力ください。

懇親会も予定しています。懇親会に参加される方は、必ず、事前申し込みをお願いします。

問合せ先：中部支部研究幹事(岐阜市立女子短期大学 木村充位)

E-mail: kimura@gifu-cwc.ac.jp

● **新宿OR研究会**

【第351回 新宿OR研究会】

日 時：2015年9月15日(火) 12:00~14:00

場 所：東天紅会議室(新宿センタービル53F)

講 師：鮫島和行氏(玉川大学脳科学研究所)

テーマ：「意思決定の計算神経機構」

場 所：東天紅会議室(新宿センタービル53F)

参加費：3,000円(昼食代を含みます。事前にメールにてお申込みください。)

問合せ先：日本OR学会事務局

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

● **研究部会・グループ開催案内**

【不確実性環境下の意思決定モデリング】

・第3回

日 時：2015年8月28日(金) 13:00~17:30

場 所：大阪工業大学うめきたナレッジセンター

(大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪ナレッジキャピタルタワー C9階)

TEL: 06-6359-1159(直通)

URL: <http://www.oit.ac.jp/umekita/>

共 催：国際数理科学協会「確率モデルと最適化」分科会研究会

テーマと講師：

(1) 「不確実性を考慮した最適立地問題の研究」

宇野剛史 (徳島大学)

施設を立地する意思決定者は、提供するサービスに対する需要予測や競合施設の立地予測などに含まれる不確実性を考慮する必要がある。不確実性は事象に含まれるランダム性および意思決定における評価のあいまい性に分類される。本講演では、これらの不確実性を共に扱った最適立地問題に対する研究成果について紹介する。

(2) 「待ち時間に制約のある複数サーバ待ち行列モデルの解析」

河西憲一 (群馬大学)

ある時間以内にサービスが開始されなければ客が途中離脱することがある。このような客はサービスを逸した客であり、その割合はサービスシステムの性能を測る指標となる。本講演ではこのようなサービスシステムを想定した待ち行列モデルの解析結果について述べる。本講演は滝根哲哉先生 (大阪大学) との共同研究に基づく。

(3) 「収益管理における最適価格の変動傾向とその要因」

佐藤公俊 (神奈川大学)

ダイナミックプライシング (DP) は陳腐化商品の販売において利益最大化のために有効な手法である。売れ行きに応じて価格は日々変動するが、その変動傾向はまだ十分に理解されていない。本発表では、競合他社の価格調整の時期が不確実な場合の DP モデルを定式化し、他社の価格戦略が価格推移の傾向に与える影響を示す。

(4) 「情報伝達長を考慮した組織構造の関係追加モデル」

澤田 清 (流通科学大学)

発表者は、木構造などで表される組織構造に対して、組織全体の情報伝達効率を最大にするメンバー間の関係追加モデルを提案してきた。今回は、関係追加の情報伝達長を考慮したモデルを中心に報告する。

懇親会：

- (1) 場所：薩摩魚鮮水産梅田北口芝田店 (大阪府大阪市北区芝田2-3-9 EXCEL UMEDA 3F)

<http://r.gnavi.co.jp/dttgyw960000/>

- (2) 時刻：研究会終了後、17:45の予定

- (3) 費用 (予定)：5,000円程度

*懇親会につきましては準備の都合がございますので、ご参加いただけます方は8月19日(水)までに幹事の中西宛 (nakanisi@dim.oit.ac.jp) にE-mailにてご連絡ください。

部会 URL：<http://www.oit.ac.jp/or/>

● 他学協会協賛案内

他学会等が主催する大会やシンポジウムで当学会が協賛しているものについては、主催学会の会員と同じ費用で参加できる場合があります。詳しくは、各学会にお問合せください。

・日本経営システム学会2015年度秋期全国研究発表大会

日程：2015年9月2日(水)～3日(木)

場所：北九州国際会議場

主催：日本経営システム学会

協賛学会参加費：参加費、懇親会費に会員参加費が適用されます。

WEB：<http://www.jams-web.jp/information/2015autumn.html>

・スケジューリングシンポジウム2015

日程：2015年9月26日(土)～27日(日)

場所：青山学院大学青山キャンパス

主催：スケジューリング学会

協賛学会参加費：会員の参加費が適用されます。

WEB：<http://www.scheduling.jp/symposium/2015/index.html>

・International Conference on Project Management 2015 (ProMAC 2015) / 平成27年度秋季研究発表大会

日程：2015年10月14日(水)～16日(金)

場所：札幌コンベンションセンター

主催：一般社団法人プロジェクトマネジメント学会 (SPM)

WEB：<http://www.spm-hq.jp/event/detail.php?id=118>

・第67回白石記念講座「新しい世紀の形態計量学—数学と鉄鋼研究のコラボレーション—」

日程：2015年11月13日(金)

場所：早稲田大学西早稲田キャンパス63号館2階会議室

主催：一般社団法人日本鉄鋼協会

協賛学会参加費：受付にて会員証提示で、会員割引で参加できます。

WEB：https://www.isij.or.jp/muwuv846u

・第58回自動制御連合講演会

日 程：2015年11月14日(土)～15日(日)

場 所：神戸大学六甲台キャンパス（神戸市灘区六甲台1-1）

主 催：システム制御情報学会

協賛学会参加費：会員の参加費が適用されます。

WEB：http://www.iscie.or.jp/rengo2015/

・ICIIBMS 2015（2015年知的情報処理と生物医科学国際会議）

日 程：2015年11月28日(土)～30日(月)

場 所：沖縄科学技術大学院大学（OIST）

主 催：琉球大学、沖縄科学技術大学院大学、沖縄高等工業専門学校

協賛学会参加費：発表の場合、後援団体（IEEE、IEEJ）と同様に登録料割引を適用します。

WEB：http://www.iciibms.org/

● 公募案内

（詳細は、各大学のWEBおよび、OR学会WEBの「教員公募案内」をご覧ください。）

・東海大学情報通信学部経営システム工学科

募集人員：教授1名

所 属：東海大学情報通信学部経営システム工学科

着任時期：2016年4月1日

任 期：常勤（任期なし）

専門分野：情報システム工学，システム工学

担当科目：システム工学，プログラミング，データベース，コンピュータリテラシー，オペレーションズリサーチ特論など

応募資格：(1) 博士の学位（日本における博士の学位と同等と認められる外国の学位を含む）を有するか、または同等以上の学識を有すること (2) 研究業績について、直近の5年間に於ける査読付き学術論文が主筆で3件以上あり、かつ、全ての査読付き論文が10件以上あること、または同等の業績を有すること (3) 大学院修士課程での研究指導を担当できること (4) 本学の建学の精神を尊重し、熱意を持って教育にあたることのできること

提出書類：(1) 履歴書（写真添付）(2) 研究業績リスト (3) 主要な論文3編の別刷またはコピー (4) これまでの研究概要と今後の研究計画 (5) 教育経験と着任後の教育への抱負

応募締切：2015年8月31日(月) 必着

選考方法：書類選考および面接

書類提出先：〒108-8619 東京都港区高輪2-3-23 東海大学情報通信学部経営システム工学科主任

問合せ先：必要な場合は書類提出先まで（電話：03-3441-1171）

・京都大学大学院情報学研究科システム科学専攻

募集人員：教授1名

所属・勤務場所：京都大学大学院情報学研究科システム科学専攻システム構成論講座（数理システム論分野）（所在地：京都市左京区吉田本町 京都大学吉田キャンパス）

職務内容

- ・情報学研究科システム科学専攻における教育・研究および運営にかかわる業務
- ・工学部情報学科における教育（講義，実験，演習，特別研究指導）

応募条件：博士の学位を有し、以下の条件を満たす方

(1) 数理システム論に関する研究分野において卓越した業績を有し、国内のみならず世界で活躍できること。具体的には、下記のような観点に基づいて、基礎と応用の双方に研究の実績と意欲を有する方。

- ・数理システム論に関連する基礎分野，例えば信号処理，統計科学，学習理論などに関する数理的側面において優れた業績を有すること。
- ・数理システム論の様々な領域への応用に実績を有するとともに、広い視野を持ち、新しい研究領域を切り拓くことができること。

(2) 熱意を持って専攻ならびに工学部情報学科の教育・研究指導を遂行できること。

なお、組織運営上、一定の日本語能力を求められる場合がある。

雇用期間：平成28年4月1日以降、なるべく早い時期

任 期：なし

勤務形態：専門業務型裁量労働制（週38時間45分相当，1日7時間45分相当）．休日：土・日曜日，祝日，年末年始，創立記念日および夏季一斉休業日

給与・手当等：国立大学法人京都大学の支給基準に基

づき支給

社会保険：文部科学省共済組合，雇用保険，労災保険に加入

応募方法：

下記(1)～(8)の書類それぞれをPDFファイルにし，すべてのファイルをCD/DVD1枚またはUSBメモリ1個にまとめたものを，各1部を印刷したものと共に郵送してください。

(1) 履歴書 (2) 研究業績リスト (3) 主要原著論文(5篇以内)の別刷(または写し) (4) 最も重要な研究論文 (5) これまでの教育経験 (6) 受賞や学会活動など，その他の特記すべき事項 (7) 研究・教育に関する抱負および計画 (8) 応募者についての所見を求めう方(2名程度)の氏名と連絡先(できれば1名は海外の研究者としてください。)

応募締切：平成27年9月15日(火) 必着

書類送付先/問合せ先：〒606-8501 京都市左京区吉田本町

京都大学大学院情報学研究科システム科学専攻
高橋 豊

E-mail: takahashi@i.kyoto-u.ac.jp

・鳥取大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻社会経営工学講座

募集人員：助教1名

専門分野：環境計画，環境工学

担当科目：上下水道・水質管理，環境計量・調査実習，および数学，物理学などの基礎科目

応募資格：(1) 博士の学位を有する，または着任時までに取得の見込みであり，博士前期および博士後期課程の教育・研究指導補助業務を担当できること。(2) 上記の専門分野に関して，産業や生活に起因する環境負荷削減に向け，エネルギー自給や資源循環に関わる地域計画の立案・マネジメントについて理論ならびに実験・実証の双方から研究を遂行できること。(3) 行政，民間，住民組織等との連携プロジェクトなどに積極的に参加できること。

着任時期：2016年1月1日(予定)

提出書類：(1) 履歴書 (2) 教育歴 (3) 研究歴 (4) その他の活動歴 (5) 着任後の抱負 (6) 研究業績リスト (7) 所見を伺える方の照会先(2名)または推薦状(2通) (8) 主要な査読付き学術論文の別刷り(コピー可)：3編程度

※詳細は鳥取大学HPを参照してください。

<http://akebia.jim.tottori-u.ac.jp/info/koubo.html>

応募締切：2015年9月30日(水) 必着

書類送付先および問合せ先：〒680-8552 鳥取市湖山町南4丁目101

鳥取大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻
社会経営工学コース長 谷本圭志

TEL: 0857-31-5310, FAX: 0857-31-0882,

E-mail: tanimoto@sse.tottori-u.ac.jp

・公立大学法人秋田県立大学(教授または准教授)

募集人員：教授または准教授1名

所属：システム科学技術学部経営システム工学科
経営管理グループ

専門分野：生産管理分野

経営管理グループの生産管理分野では，生産管理についての研究を進めています。そのため，生産管理に関する研究経歴を有し，生産管理に関する研究や教育および経営工学関連分野との学際的な研究，地域貢献に意欲を持って取り組む方を求めます。

担当授業科目：

(学部) 生産管理工学Ⅰ・Ⅱ，産業心理学，経営工学実験，セミナー，卒業論文指導など

(大学院) 生産管理特論，セミナー，修士，博士論文指導など

応募資格：(1) 博士の学位を有し研究上の業績を有すること，またはそれと同等の能力を有すること (2) 当該分野の教育と研究に熱意を持っていること，地域貢献にも意欲を持っていること (3) 国籍は問わないが，日本語が堪能であること (4) 採用が決定した場合，確実に着任できること

採用予定日：平成28年4月1日

勤務条件等：(1) 身分：公立大学法人職員 (2) 給与：職位・業績・職務内容に応じた年俸制 (3) 勤務：裁量労働制 (4) 任期：5年の任期制(再任回数に制限はありません。) (5) 定年：67歳

応募書類：(1) 履歴書 (2) 研究業績書 (3) 主要論文5編 (4) これまでの研究，教育および社会活動(地域貢献を含む)の概要 (5) 教育に対する抱負 (6) 研究・地域貢献に対する抱負 (7) 応募者について意見を求めることができる推薦者2名の氏名と連絡先 (8) 科研費等外部資金獲得の実績がある場合は，過去5年間における獲得状況の一覧

応募締切：平成27年9月30日(水) 必着

選考方法：(1) 第一次選考：提出書類審査，学部選

考委員会による面接(2) 第二次選考：プレゼンテーション、役員による面接

応募書類の提出先及び問合せ先：

(1) 提出先：〒015-0055 秋田県由利本荘市土谷字海老ノ口84-4

秋田県立大学システム科学技術学部 本荘キャンパス 教員選考委員長 松本真一

※封筒の表に「経営システム工学科教員応募書類 在中」と朱書きし、簡易書留で送付してください。応募書類は返却致しません。

(2) 問合せ先：〒015-0055 秋田県由利本荘市土谷字海老ノ口84-4

秋田県立大学システム科学技術学部 経営システム工学科長 朴 元熙

TEL: 0184-27-2173 (ダイヤルイン)

E-mail: w-park@akita-pu.ac.jp

* 詳しくは<http://www.akita-pu.ac.jp/gaiyo/saiyo.htm>をご参照ください。

・公立大学法人秋田県立大学(助教)

募集人員：助教1名

所 属：システム科学技術学部経営システム工学科

経営管理グループ

専門分野：管理会計・原価計算分野，あるいはそれらの関連分野

経営管理グループの管理会計分野では，管理会計についての研究を進めています．そのため，管理会計に関する研究経歴を有し，管理会計に関する研究や教育および経営工学関連分野との学際的な研究，地域貢献に意欲を持って取り組む方を求めます．

担当授業科目：

(学部) 経営管理学演習，コンピュータ・リテラシーⅠ・Ⅱ，各種セミナーなど，卒業研究の指導・補助

(大学院) 各種セミナー，修士論文指導の補助等

応募資格：(1) 博士の学位を有すること，または採用予定日までに取得見込みであること (2) 当該分野の教育と研究に熱意を持っていること，地域貢献にも意欲を持っていること (3) 国籍は問わないが，日本語が堪能であること (4) 採用が決定した場合，確実に着任できること

その他：上記(教授または准教授)に同じ

* 詳しくは<http://www.akita-pu.ac.jp/gaiyo/saiyo.htm>をご参照ください。

第27回RAMPシンポジウム

日 程：2015年10月15日（木）、16日（金）

会 場：静岡大学浜松キャンパス佐鳴会館

実行委員長：関谷和之（静岡大学）

プログラム委員長：田村明久（慶應義塾大学）

後 援：静岡大学

プログラム（各講演の題目とセッション内の講演順序は現在調整中です。）

10月15日（木）

受付 9:20～

開会の挨拶 9:50～10:00

1. 「離散構造とアルゴリズム」 10:00～13:00

オーガナイザー：平井広志（東京大学）

- ・石川 博（早稲田大学）
- ・田部井靖生（科学技術振興機構さきがけ）
- ・塩浦昭義（東京工業大学）

昼食 13:00～14:30

2. 「統計と最適化」 14:30～17:30

オーガナイザー：清 智也（東京大学）

- ・金森敬文（名古屋大学）
- ・高山信毅（神戸大学）
- ・田中研太郎（成蹊大学）
- ・原 尚幸（新潟大学）

懇親会 18:30～（予定）

10月16日（金）

3. 「社会システムデザインとモビリティ」 9:30～12:30

オーガナイザー：脇 隼人（九州大学）

- ・岩崎 敦（電気通信大学）
- ・吉良知文（九州大学）
- ・松尾久人（九州大学）
- ・恐神貴行（IBM東京基礎研究所）

昼食 12:30～14:00

4. 「非線形最適化—その理論とその面白さ」 14:00～17:00

オーガナイザー：山下 真（東京工業大学）

- ・小島政和（東京工業大学）
- ・寒野善博（東京工業大学）
- ・成島康史（横浜国立大学）
- ・奥野貴之（東京理科大学）

閉会の挨拶 17:00～

RAMP2015 ホームページ：<http://www.orsj.or.jp/ramp/2015/>

2015年度年会費納入のお願い

2015年度年会費の請求書を2014年12月に発送いたしました。

大学または、会社宛の請求書が必要な場合は、以下をメールにて事務局にお知らせください（会員氏名、請求金額、請求書宛名（個人名／法人名／法人名＋個人名）請求書の日付指定の有無、様式の指定…請求書／見積書／納品書、指定用紙など）。

OR学会の事業年度は3月～翌年2月までです。

学生会員年会費無料化キャンペーン

OR学会では学会活性化の一環として、2013、2014年度に引き続き、2015、2016年度も「学生会員年会費無料化キャンペーン」を実施中です。

1) 学生新入会希望で、かつ指導教員が正会員の方は、2015年度・2016年度の学生会員年会費5,000円は無料となり、入会金600円でご入会できます。

- ①WEBからの入会申込み
- ②入会金600円のお振込み
- ③指導教員様からの応募メール（「指導教員様のお名前、ご所属、学生の方のお名前、ご所属、メールアドレス」）

以上3点をもって、無料化受付が完了します。

2) 学生新入会希望で、指導教員様が非会員の場合は、「学生会員年会費無料化キャンペーン対象外」となり、通常の年会費5,000円が必要となりますので、ご注意ください。

3) 6月に「学生証PDF送付依頼」のメールを送りました。返信をよろしくお願い致します。

学生会員から正会員への変更

学生会員はご卒業やご就職により、2015年4月から社会人になる場合でも、2016年2月末までは学生会員扱いとなります。

2016年度（2016年3月～2017年2月末）より正会員となります。正会員年会費14,400円を2015年11月以降に請求させていただきます。

ご卒業やご就職による「住所・所属先・OR誌郵送先の変更」や「退会希望」については必ず事務局にご連絡ください。

シニア会員について

正会員のうち、20年以上正会員を継続し、会費を完納している60歳以上であり、定常収入を有しない方は、理事会の承認によりシニア会員になることができます。申請／承認後、翌年度よりシニア会員となります。シニア会員の会費は7,200円です。

特別会員について

正会員のうち、身体障害者手帳をお持ちの方は、その手帳の写しを事務局に提示していただくことにより、特別会員として年会費半額の免除制度があります。申請／承認後、翌年度より特別会員となります。特別会員の会費は7,200円です。

年会費専用振込み口座

年会費（不課税）：正会員14,400円、
学生会員5,000円、
シニア会員7,200円

口座名：公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会

ゆうちょ銀行：東京00190-6-79492

みずほ銀行：根津支店（店番号235）普通1124744

*手数料は払込人負担でお願いいたします。

*お名前はフルネームでお書きください。

年会費の口座振替（正会員・シニア会員）

年会費の銀行口座自動振替ご希望の方は、事務局までご連絡ください。銀行所定の用紙をお送りいたします。（2016年度年会費からが対象となり、引き落としは2016年1月20日の予定です。）

OR学会事務局

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-13-5

サン・チカビル7F

TEL: 03-3851-6100, FAX: 03-3851-6055

*各種お届けは、メールにてご連絡ください。

（住所／所属先／メールアドレス／OR誌送付先等の変更、退会届）

会員氏名と新旧の変更内容をお書きください。